



く せ ん 薫 泉

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心をもち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。
・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

同一パターンのグレードアップ

校長 井上光広

学校の教員は授業のプロフェッショナルでなければなりません。しかし、どの職業でも同じだと思いますが、始めから即戦力として高い技術を駆使できるのは、ほんの一部の人になります。多くの教員は、長い年月をかけて経験と研鑽を重ね、少しずつ技量を上げていきます。日本の学校教育には「研究授業」という習慣が根付いています。

これは矢口小学校の明治時代の学校沿革史を見ても分かります。視学官という立場の人が、矢口小学校を見に来て、どのような授業をしているのか観察していたようです。学校制度は、明治五年（一八七二年）の「学制」を始まりとしています。なんと日本はこの頃から、世界的に有名なペスタロツチというスイスの教育者による教師育成方法を応用して、研究授業を始めているのです。以来、百五十年になります。日本の教員は脈々と授業研究を積み重ねてきたのです。

私自身、江東区の教員時代に、著名な国語の先生から、「同一パターンのグレードアップ」という指導方法を叩きこまれました。国語の文学教材は年間で三教材あります。これをまったく同じ学習方法で学び続けることにより、一学期より二学期の学習、二学期より三学期の学習がレベルアップしていくという指導方法です。国語には古くは一読総合法や三読法などの指導方法があります。私が身に付けてきた指導パターンによる一時間の授

業は次のようなものになります。

個人で微音読↓視写↓自問自答による書き込み読み↓全員の意見交流による発見・深化↓まとめ登場人物への手紙作成

こうした同一パターンで学習をしていくと、子どもたちの読解力がじわじわと上がり、学習の仕方も同じなので、三学期に指導者は、授業をする際に、「では、いつも通りに勉強しよう。はい、どうぞ。」というだけで授業が進んでいきます。

同一パターンのグレードアップという考え方は、国語に限らずどんなことにも共通する技能習得法です。たとえば私は中学一年生から卓球部員になり、初心者からスタートしましたが、フォア打ち、バック打ち、サーブなど、同じパターンで徹底的に練習を重ねることで、中学一年生の終わりごろに急に技術が向上しました。小学校二年生の算数かけ算九九でも同様に、繰り返し練習することで、確実に身に付けていきますし、その後もかけ算を使い続けることで、六年生になった頃には、二年生の頃の何倍もはやく計算できるように育ってきます。

大人は子どもを見るときに、すぐに結果を求めてしまうことがあります。一年後、五年後、十年後という長い目で見た育成方針をもち、そこから逆算して、今、目の前の子どもを育てることが大切だと思えます。

◎個人面談について

五月八日（月）より個人面談を開始します。短い時間での面談となりますので、伝えたいことや質問したいことなどを事前にまとめておくことで、円滑に面談ができます。ご協力ください。

◎早寝・早起き・朝ごはん月間について

五月は大田区をあげての早寝・早起き・朝ごはん月間です。ご家庭の協力が必要です。よろしくお願いたします。

五月の生活目標

生活指導部

『力を合わせて仕事をしよう』

新学期が始まってもうすぐ三週間がたちます。一年生も少しずつ小学校生活に慣れてきたように感じます。

集団生活を楽しく安全に気持ちよく過ごせるように、守ってほしいきまりが学校にはあります。生活のきまり、授業のきまり、健康や安全のきまり、給食のきまり、清掃のきまり、休み時間のきまりなど集団生活ゆえにたくさんの内容があります。

今月は、一つ一つのきまりを確認する月です。子どもたちには「よい子の一日」を配布しています。保護者の方には「矢口スタンダード」にてお知らせしています。年度の始めですので、ご家庭でもそれらをお子さんと一緒に読んで、ご確認ください。

サポートルームの紹介

副校長 出口芳子

在籍学級で学習上又は生活上の困難さを抱える児童に対し、その困難さを改善・克服し、可能な限り多くの時間、在籍学級ではかの児童と共に有意義な学校生活を送ることができるようになることを目的とした特別支援教室（サポートルーム）の指導が始まりました。今年度は毎週、火・木・金曜日に、大田区立多摩川小学校から、巡回指導教員が本校に来校して指導にあたります。

特別支援教室（サポートルーム）では、得意なことや、少しの支援・配慮があればできることを見出し、対象児童が達成感を感じることで、自尊感情や自己肯定感を向上させて在籍学級での有意義な学校生活を送ることができるよう指導していきます。

今年度は次の六名で指導してまいります。

（今年度の巡回指導教員）

葛生裕子、高濱裕子、盛口雄貴、折原有美、今部洋介、長谷川和音

※入室には審査があります。また、定員もありますので、希望される場合は早めにご相談ください。